



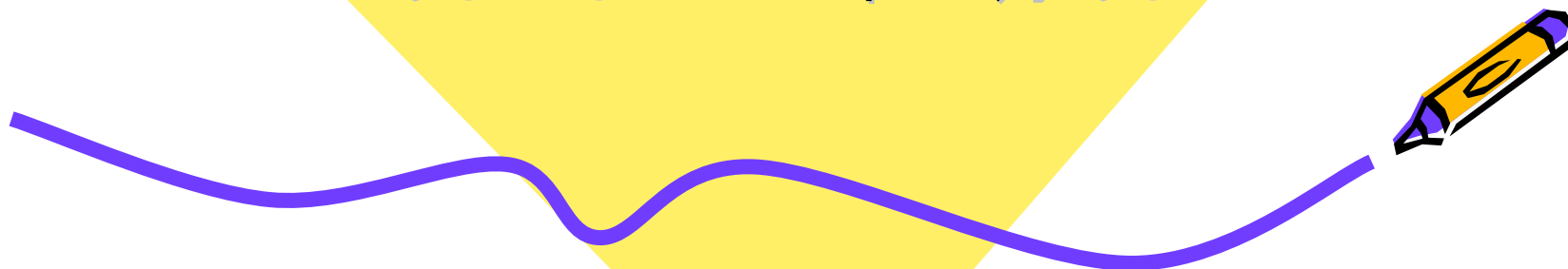
65歳女性

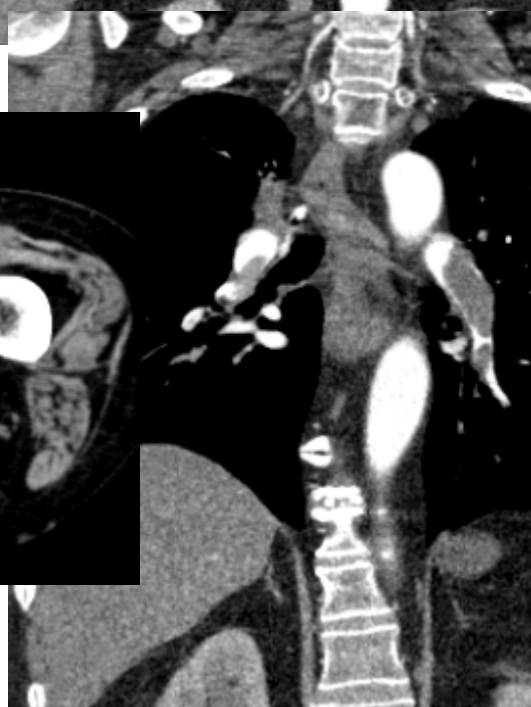
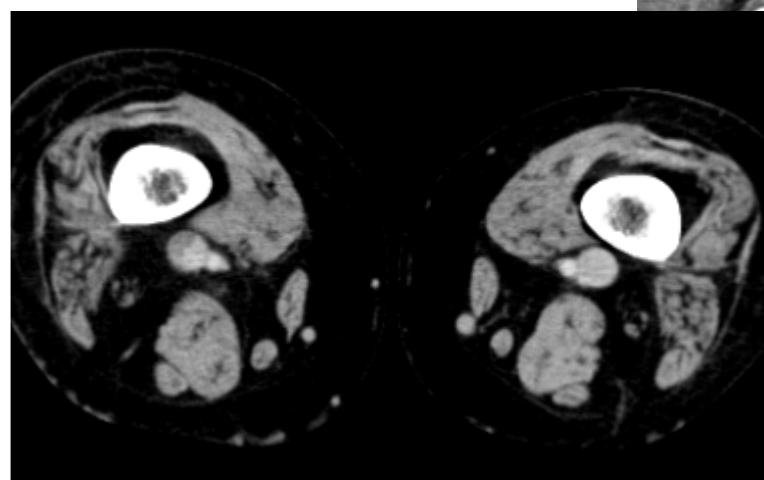
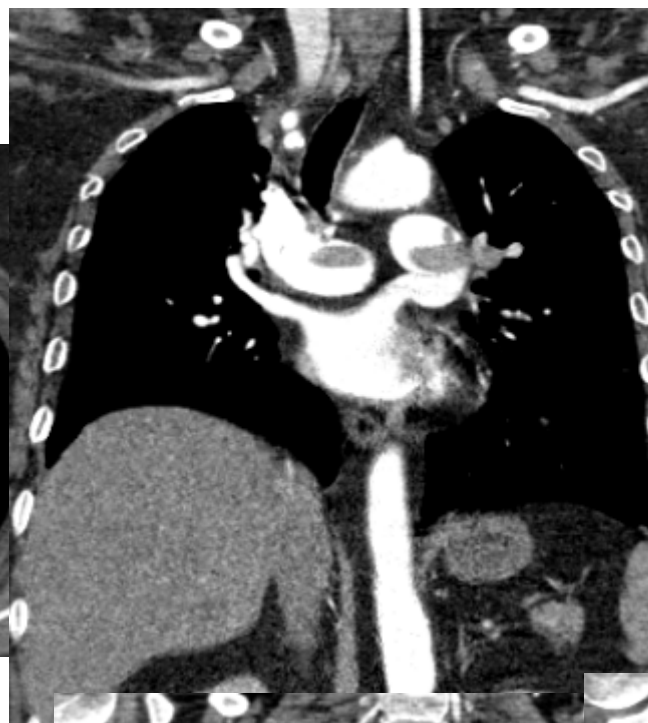
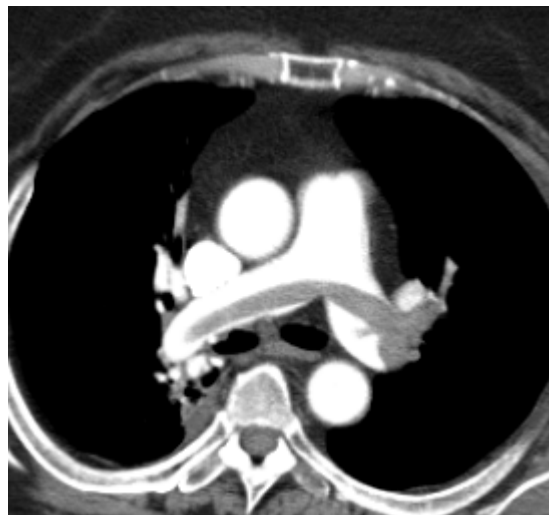
子宮頸癌脳転移 γナイフ後 摘出後 術後1週間目。

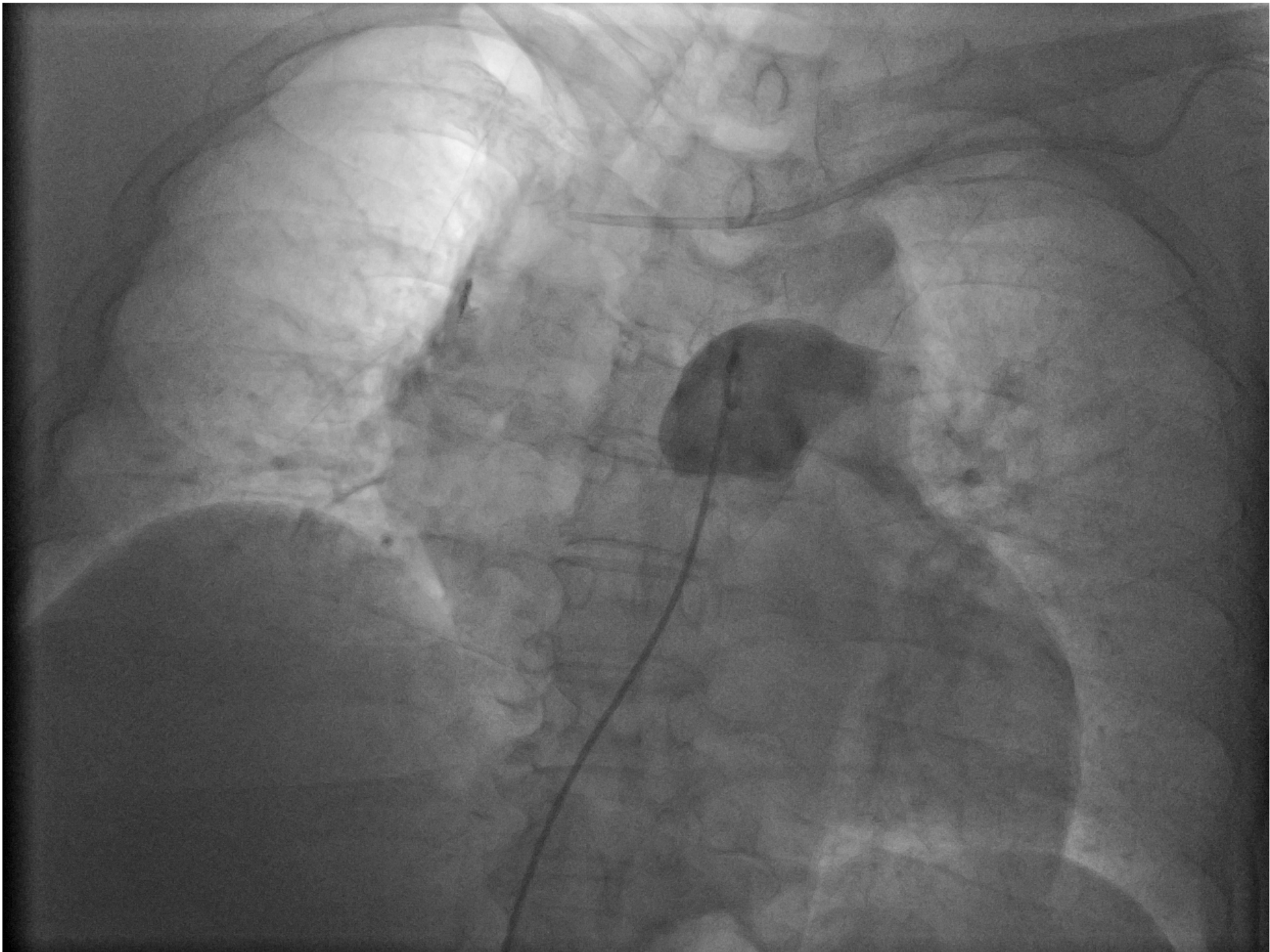
リハビリ中に呼吸苦が出現、SpO2低下

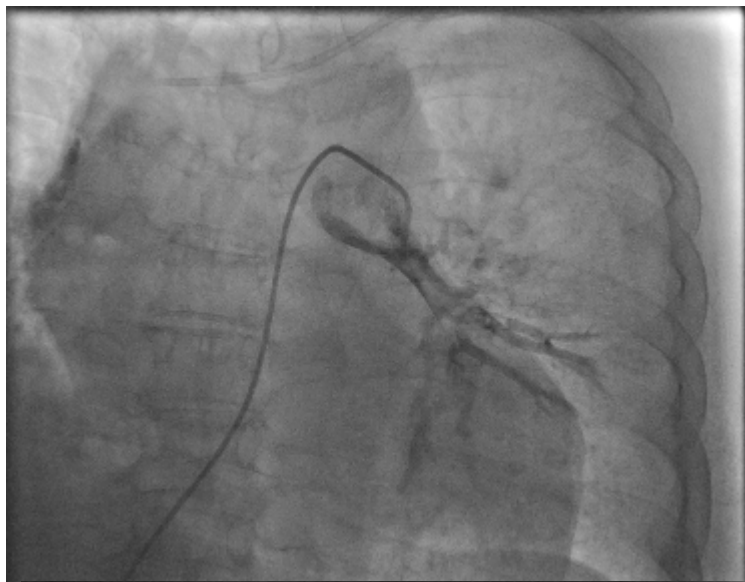
既往 子宮頸癌Ⅱa、縦隔、肺転移に対し他院呼吸器外科で右上
葉切除後、放射線療法施行

02196336 2010年03月19日

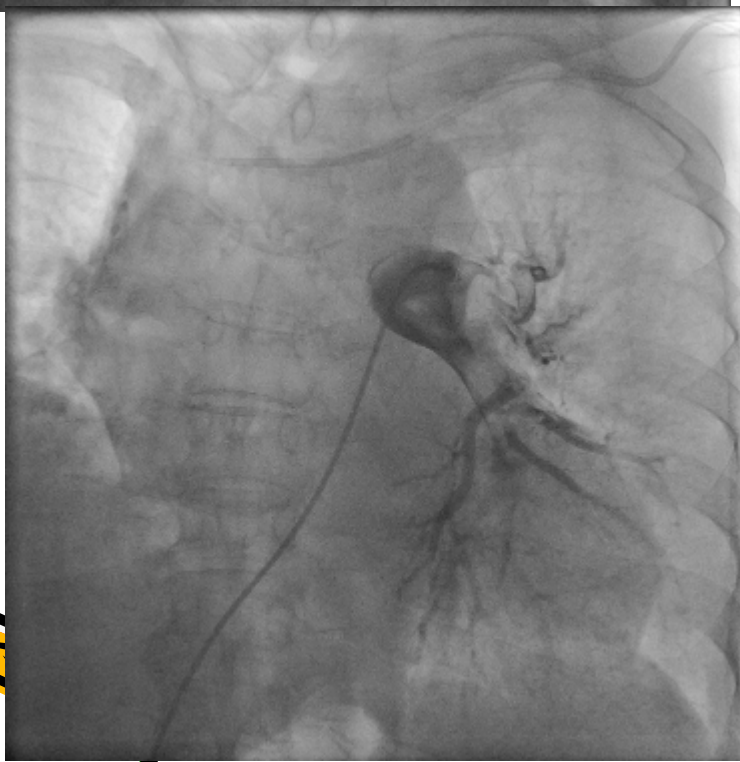






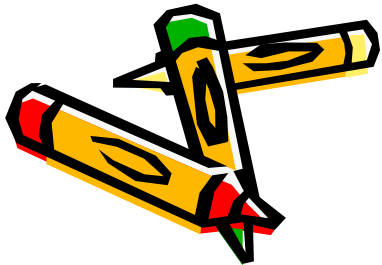
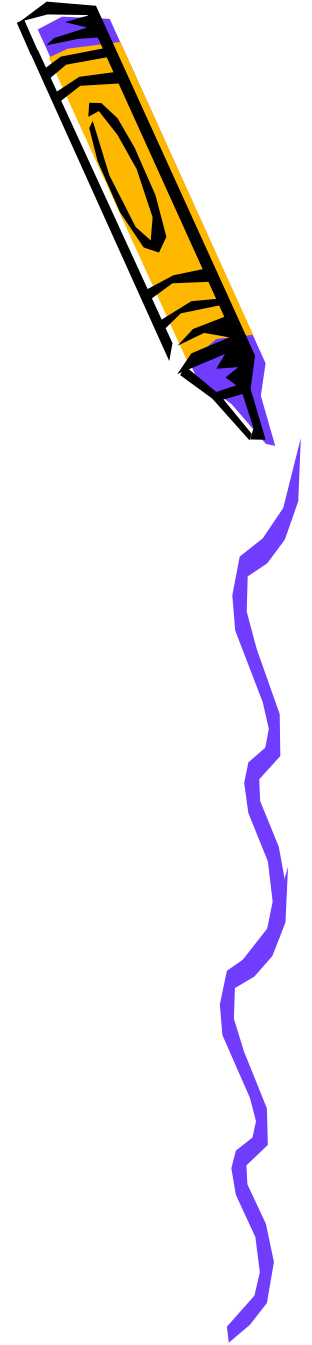


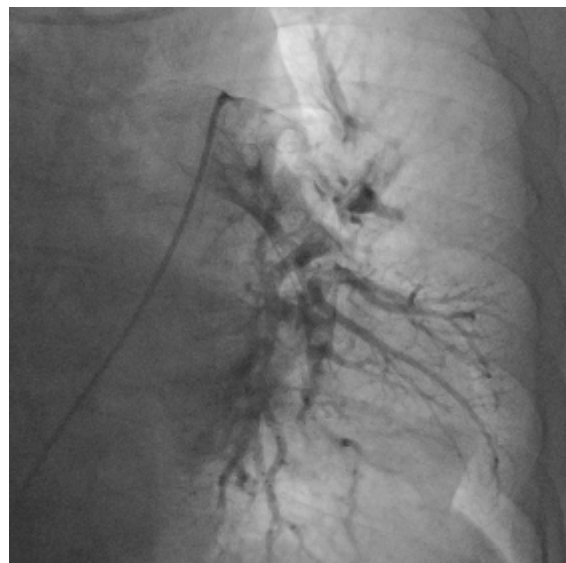
ペアレンプラス 6Frガイドィングカ
テーテルを挿入、左肺動脈より血栓
吸引を試みるが吸引される血栓はこ
く少量。



エンズネアシステム(6Fr100cm長)を
肺動脈内に誘導し左肺動脈からスネ
アによる血栓の捕捉および血栓の吸
引を繰り返した。この時点で大量の血
栓が吸引された





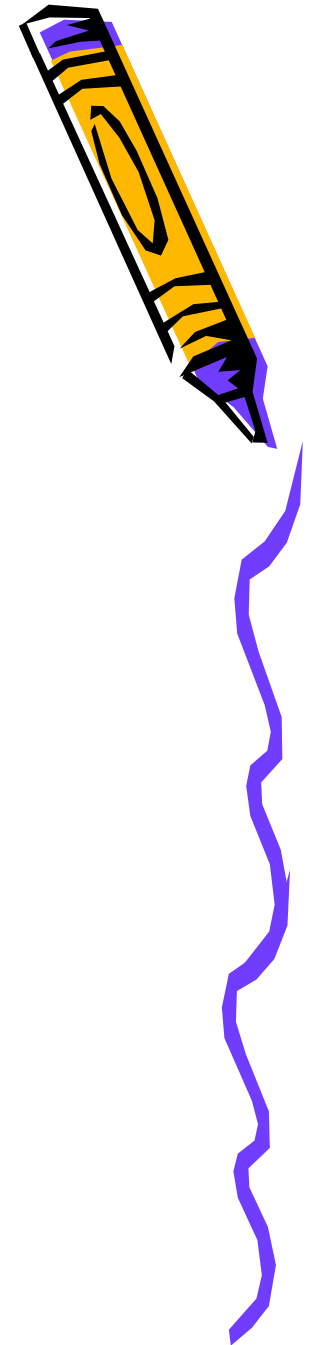


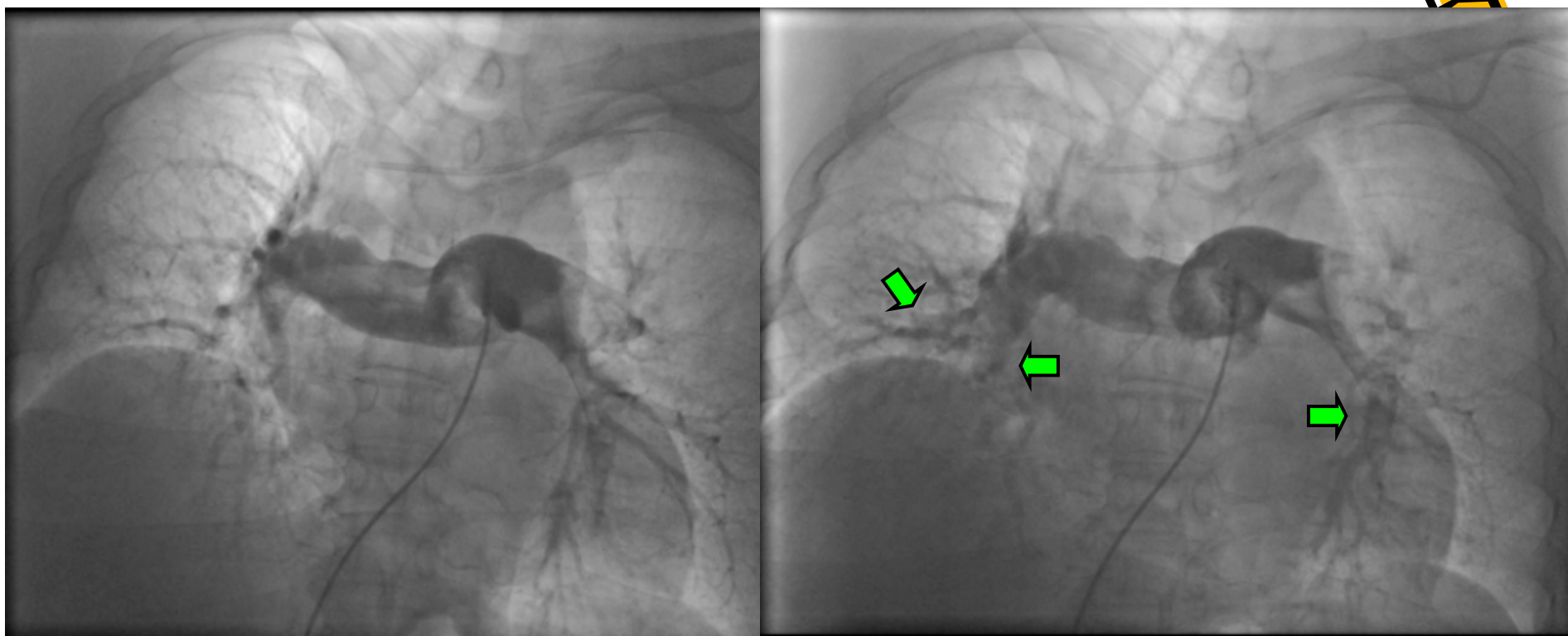
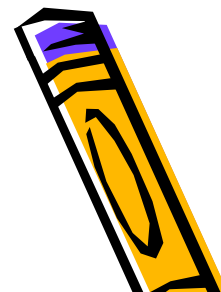
次いで右肺動脈下行枝にエンスネ
アシステムガイディングカテーテル
を誘導。こちらもスネアおよび吸引
による血栓の除去を図った



下葉枝にはガイディングカテーテルが誘導出来ず、この後ピッグテールカテーテルを左右肺動脈下葉枝内に誘導しガイドワイヤーを軸に肺動脈内で複数回回転させることによって血栓の破碎を試みる。

最終的に左下葉肺動脈および右肺動脈中葉枝が描出される時点で手技を開始して2時間半を経過したため血栓の吸引・除去を断念しピッグテールカテーテルを左右肺動脈本幹に置きウロキナーゼ各6万単位を5分かけて動注し終了した







肺動脈血栓塞栓吸引および経皮的除去術

CTにて左右肺動脈に大量の肺動脈血栓塞栓が認められていた方。
右大腿静脈より6Fr25cmスーパーシースを挿入。まず、ビッグテールカテーテルを肺動脈に挿入し肺動脈造影で大量の血栓を確認。
次いでベアレンプラス 6Frガイドィングカテーテルを挿入、左肺動脈より血栓吸引を試みるが吸引される血栓はごく少量。このためエンスネアシステム(6Fr100cm長)を肺動脈内に誘導し左肺動脈からスネアによる血栓の捕捉および血栓の吸引を繰り返した。この時点で大量の血栓が吸引された。
吸引される血栓量が減少した後、次いで右肺動脈下行枝にエンスネアシステムガイドィングカテーテルを誘導。こちらもスネアおよび吸引による血栓の除去を図った。
再び造影するも左上区枝および下葉枝内には血栓が多数認められ左肺動脈にエンスネアシステムを誘導し再度スネアと吸引による血栓の捕捉を試みる。
しかし下葉枝にはガイドィングカテーテルが誘導出来ず、この後ビッグテールカテーテルを左右肺動脈下葉枝内に誘導しガイドワイヤーを軸に肺動脈内で複数回回転させることによって血栓の破砕を試みる。
最終的に左下葉肺動脈および右肺動脈中葉枝が描出される時点で手技を開始して2時間半を経過したため血栓の吸引・除去を断念しビッグテールカテーテルを左右肺動脈本幹に置きウロキナーゼ各6万単位を5分かけて動注し終了した。

画像診断

肺動脈血栓塞栓に対し血栓の吸引・除去さらに局所線溶療法を施行した。

